

研究課題別事後評価結果

1. 研究課題名： AI 作曲におけるルールベース手法の機械学習への統合

2. 個人研究者名

田中 翼（東京藝術大学音楽学部 非常勤講師）

3. 事後評価結果

本研究者は、AI 作曲を対象として、AI における従来手法であるルールベース手法とディープラーニングに代表される機械学習の手法を統合することを目指した研究を行なった。ディープラーニングは、性能はいいものの、なぜその結果になったのかを説明することがむずかしく、また動作を思うように制御することがむずかしいという欠点がある。それらの欠点をルールベース手法（性能は限定的の場合はあるものの、結果の説明が可能で動作の制御も容易）で補うという研究で、国際会議にも採択される優れた成果をあげたと評価できる。その成果を AI 作曲から一般的なものにするについては、今後の発展に期待したい。